

適応放散による種分化

小笠原諸島で適応放散により複数の種に分化したと思われる植物には、トベラ属、ハイノキ属等いくつか知られている¹。小笠原諸島に3種知られるハイノキ属のうち、チチジマクロキとウチダシクロキの2種は父島列島に、残りの1種ムニンクロキは母島列島の向島だけに生育している。チチジマクロキは樹高3~7mの乾性低木林に、ウチダシクロキはより乾燥の強い樹高0.5~1.5mの乾性型矮低木林にそれぞれすみ分けている。生態学的な研究からは、ウチダシクロキが生育する乾性型矮低木林は、チチジマクロキの生育する、より樹高の高い林から乾燥化に伴って分化し、植生の分化と並行してウチダシクロキがチチジマクロキから分化したものと考えられる²。

表 小笠原諸島の3種以上の固有種をもつ属

属	科	種数	種	推定移入祖先種数
トベラ属	トベラ科	4	シロトベラ オオミトベラ コバトベラ ハ八ジマトベラ	1
ムラサキシキブ属	クマツヅラ科	3	シマムラサキ ウラジロコムラサキ オオバシマムラサキ	1
アゼトウナ属	キク科	3	ユズリハワダン コヘラナレン ヘラナレン	1
シロテツ属	ミカン科	3	シロテツ オオバシロテツ アツバシロテツ	1
モチノキ属	モチノキ科	4	ムニンイヌツゲ シマモチ ムニンモチ アツバモチ	1 - 2
イヌビワ属	クワ科	3	トキワイヌビワ オオヤマイチジク オオトキワイヌビワ	1
タブ属	クスノキ科	3	コブガシ テリハコブガシ ムニンイヌグス	1
ハイノキ属	ハイノキ科	3	ウチダシクロキ チチジマクロキ ムニンクロキ	1

資料：副島顕子（1995）島で進む植物の種分化，遺伝 vol49(6)：34-40 をもとに作成

¹副島顕子（1995）島で進む植物の種分化，遺伝 vol49(6)：34-40

²清水善和（1989）小笠原諸島にみる大洋島森林植生の生態的特徴，日本植生誌 10，沖縄・小笠原，至文堂，159-291